

議会運営委員会会議録（平成21年10月26日）

I 開催日時

平成21年10月26日（月）10時00分～12時03分

II 開催場所

役場 4階 中会議室

III 出席者

委員長：山谷 仁 副委員長：高橋 寿

委員：日向清一、遠藤秀鬼、柳村 一、佐々木 剛、黒沢明夫

議長：角掛邦彦、副議長：川原 清

事務局：太田局長、高橋次長、岡田主任主査

IV 協議

1 開 会 太田局長

2 挨拶

山谷委員長：本日は住民アンケートの件と議会報告会の件の2件を協議しますのでよろしくをお願いします。

角掛議長：10月21日に岩手郡町村議会議長会で中央実行運動をしてみました。今回より参議院議員会館の会議室において県選出の国会議員全員に集まっていたき要望してきました。本人出席は2名でしたが、秘書が出席した議員には必ず文書にて要望の回答をいただくようお願いしてきました。各常任委員会の県外調査も行われておりますのでよろしくをお願いします。

3 協議事項

(1) 閉会中の継続調査事項について

① 議会の活性化について

山谷委員長：早速協議に入ります。まず住民アンケート調査について事務局より説明願います

岡田主任主査：住民アンケート調査要領（案）、議会の広報紙掲載のアンケートの依頼文書（案）、アンケート調査票（案）について説明。

○委員からの意見等

① 「問い」の「い」は不要である。→調査票、回答用紙とも「い」を取る。

② 調査票と回答用紙をホテキス留めとなっているが作業が大変ではないか。→A3版1枚の両面印刷とする。

③ 広報紙の掲載文をもっと短くした方がよい。

④ アンケート項目に対する意見（報酬の増減幅の設問はわかりにくい、報酬については手取額も記載するべきではないか、解答用紙の回答順は縦方向に記載するべきではないか など）

山谷委員長：以上の意見等を踏まえ、アンケートを実施することでよいか。

委員全員：異議なし

山谷委員長：そのように決定します。次に住民との懇談会、議会報告会について事務局より説明願います。

岡田主任主査：滝沢村議会報告会実施要領（案）について説明。

○委員からの意見等

① 1の趣旨→案のとおり。

② 2開催時期及び時間→「1年間に一回の開催とする」を「開催時期は議会運営委員会で決定する」に変更する。その他は案のとおり。

- ③ 3 開催対象及び場所→(2)の「公民館等」を「集会施設等」に変更。その他は案のとおり。
- ④ 4 報告内容について→報告内容に「議案の審議」を入れる。(4)中の「特定の案件」は意見等あったが案のとおりとする。その他は案のとおり。
- ⑤ 開催方法→案のとおり
- ⑥ 報告会の役割分担について→案のとおり
- ⑦ 班編成及び班構成について→議長は班の構成メンバーとはならない。その他案のとおり
- ⑧ 開催回数(日数)について→案のとおり
- ⑨ 周知方法について→(2)チラシの配布は、対象地域とし回覧にするなど工夫する。

山谷委員長：「10記録と取りまとめ」以降は次回に協議するものとします。会派等においても更に協議されるようお願いいたします。次に開催の時期について協議します。事務局より説明願います。

太田局長：懇談会つまり議会報告会の開催時期について、具体的に今年度から実施するのかまずは決定いただきたいと考えます。なお、執行部側の自治会との懇談会につきましては、11月より案内し実施希望のあった自治会と順次懇談する予定で、今年度末または来年度当初まで続くとのことであります。

山谷委員長：意見等ありますか。

黒沢委員：懇談会との関係はどうなるのか。

角掛議長：懇談会と報告会は内容も開催の方法等も異なり、報告会は予算、決算など報告しながら住民と懇談をするものである。開催については、懇談会は随時受付し各種団体と開催し、報告会は自治会を対象に案内しこれから開催できればと考えているものである。

高橋副委員長：懇談会と報告会をはっきりと住み分けする必要がある。懇談会はこれまでのとおり、今年度中においても希望があれば実施し、報告会は時間的にも厳しいので来年度より開催することでよいのではないか。

山谷委員長：報告会は来年度より開催することでよいか。

委員全員：異議なし

山谷委員長：そのように決定します。また今後この報告会について協議を進めるものとします。本日の委員会は閉会します。

(12時03分終了)